

看護技術論

[講義] 第2学年～第3学年 後期 選択 2単位

《担当者名》明野 伸次 (看護福祉学部 akeno@hoku-iryo-u.ac.jp)

【概要】

看護実践の基盤となる看護技術について、その特性、対人関係を築く技術および看護過程について、講義とグループワークにより学修する。

【学修目標】

1. 看護実践の中核となる看護技術の特性を理解する。
2. 看護実践の基盤となる専門的援助関係の特徴および影響要因を説明する。
3. 看護過程の構成要素および看護過程において実践力を支える要素を理解する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【ディプロマポリシー（学位授与方針）との関連】

DP3. データサイエンティストとして、社会の変化に関心を持ち、人々の新たなニーズに創造的に対応できるように生涯にわたり自己研鑽する姿勢を身につけている。

DP5. 複雑化する医療・保健・看護・福祉・心理の現場での医療専門職とのコミュニケーションを通して多職種で協働し、データサイエンティストとしての専門性を発揮する姿勢を身につけている。

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

病院での看護師としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。

病院での看護師としての実務経験に基づき、看護技術の特性、対人関係を築く技術および看護過程について講義する。